

共有ツール

あ

く

し

ゆ

R3.3.1発行

静岡県伊豆の国市役所 福祉事務所  
保健福祉・子ども・子育て相談センター  
電話:0558-76-8010

伊豆の国市から、医療・福祉・介護に携わる皆様と共有したい情報を発信します。



COVID-19感染症拡大防止のため、急きよ、中止や延期となる可能性もあります。  
各種会議等の開催については、各主催者にお問い合わせ下さい。

# 3月のイベント



## 今月の1枚

### 伊豆総合高校より道の駅へ!スツールの寄贈♪

ベンチプロジェクトにて、市内4か所へベンチ製作のご協力をいただいている伊豆総合高校工業科建築デザイン類型3年生より、「道の駅伊豆のへそ」へ6基の素敵な手作りスツールを寄贈していただきました。「道の駅伊豆のへそ」では、コロナ禍でも安心して地域の方が青空のもと、交流を深めることができる空間の提供をしています。

生徒の皆さまより「地域のために、地域の人たちのために、想いを込めて作った」「伊豆に来た人たちにもホッと一息休んでもらえるように」と、2年間の製作過程を経て丁寧に作られたことが伝えられました。ぜひ、皆さまも温かいぬくもりのあるスツールに腰を掛けに来てくださいね!高校生の想いが詰まっています。

## インフォメーション

### ●「絆ノート」の配架がスタートします!

昨年12月に見守りネットワーク事業に関する協定を締結した第一生命保険(株)から『大切な方への絆ノート』を提供いただきました。このノートは大切な方との「絆」を深めることを願って作成されています。このノートを書き進めることで自身の想いや希望などを少しずつ整理することができます。希望者には相談センターと各地域包括支援センターで配布します。



### ●シトラスリボンプロジェクトへご協力をお願いします

当たり前と思っていた「ふだんの暮らし」を揺さぶっているCOVID今や、いつだって誰だって感染のリスクはゼロではありません。例えウイルスに感染してしまっても、地域の中で笑顔の暮らしを取り戻せるということが大切です。「ただいま」「おかえり」。お互いにそんなふうに言いあえる、受け止める空気があってこそ、安心・安全が守られるまちなのだと思います。わたしたちの暮らしを守るために日々奮闘しておられる方々への感謝も込めて、「ただいま」「おかえり」って言いあえるひとの輪づくりが、この『シトラスリボンプロジェクト』です。



Citrus Ribbon PROJECT

### ●新型コロナウイルスに関する相談窓口

☆厚生労働省のHPにコロナウイルスに関するQ&Aや働く方や事業者の方に対する支援情報が出ています。また経済産業省のHPにも経済支援の情報が出ています。

☆市の新型コロナウイルスに関する情報(対応や相談窓口)についての掲載⇒

<https://www.city.izunokuni.shizuoka.jp/shingatakoronakanrenjoho.html>



相談

日	時間	イベント名	場所	主催
4	10:00	まごころ居場所農園作戦会議	大仁庁舎 食堂/現地	相談センター
	11:30			0558-76-8010
木	内容	農園や道の駅での青空居場所づくりの計画	参加	歓迎
5	17:00	地域づくり会議(オンライン開催)	葦山福祉・ 保健センター	相談センター
	18:00			0558-76-8010
金	内容	順天堂大学静岡病院と協働実施 専門・認定看護師について/感染症対策について	参加	歓迎
9	13:30	第6回 JTC会議	葦山福祉・ 保健センター	相談センター
	16:00			0558-76-8010
火	内容	今回も、事例提供者、助言者だけで開催します。 後日、事例へのアドバイス内容など、情報提供します。	参加	不可
11	16:00	相談支援事業所部会	大仁庁舎 第5会議室	障がい福祉課
	17:00			0558-76-8007
木	内容	拠点について	参加	資料入手可
11	19:00	介護予防事業評価委員会	葦山福祉・ 保健センター	相談センター
	20:00			0558-76-8010
木	内容	今年度の介護予防事業の報告について	参加	資料入手可
15	13:30	介護の会	葦山福祉・ 保健センター	社会福祉協議会
	15:00			055-949-5818
月	内容	近況報告、おしゃべりによるピアカウンセリング	参加	歓迎
15	19:00	虐待防止ネットワーク会議	本庁	相談センター
	20:00			0558-76-8010
月	内容	令和2・3年度虐待予防事業について 虐待の事例検討	参加	不可
16	15:30	認知症初期集中支援チーム員会議	大仁庁舎 第2会議室	相談センター
	16:30			0558-76-8010
火	内容	認知症キャラバン・メイトの育成等について検討 対象者の選定/対象者の支援方針・内容の検討	参加	歓迎
17	13:30	社会福祉士部会	葦山福祉・ 保健センター	相談センター
	15:00			0558-76-8010
水	内容	令和3年度の活動計画について	参加	歓迎
17	19:00	在宅医療・介護連携推進会議	大仁庁舎 第1会議室	相談センター
	20:00			0558-76-8010
水	内容	今年度の【部会】活動報告 次年度の活動計画について	参加	資料入手可
25	16:00	相談支援事業所部会	大仁庁舎 第5会議室	障がい福祉課
	17:00			0558-76-8007
木	内容	加算について	参加	資料入手可

会議名	移動支援を考える勉強会		
日時	2021/2/16	場所	韮山福祉・保健センター
参加者	28名	一般19名、地域包括支援センター5名、生活支援コーディネーター4名	
内容	移動支援の実現に向けて「自分にできること」		
<p>今年度、県と共催で2回の高齢者移動支援セミナーを開催してきました。今回の勉強会では、セミナー受講者と高齢者安全運転講座（韮山地域包括支援センター主催）受講者を集めて、移動支援の実現に向けたグループワークを行いました。</p> <p>参加者を4つのグループに分けて、安全運転を継続するためにできることや移動支援を必要とする人の視点に立った車両や利用方法に関して意見を出していただきました。</p> <p>グループワークでまとめられた意見を元に、移動支援サービスやドライブカフェの立上げを検討していきます。</p>			
担当	内田		

会議名	相談支援事業所部会		
日時	2021/2/10	場所	大仁庁舎
参加者	8名		
内容	令和3年度高齢者在宅福祉サービスの変更点について、相談支援事業所ちらしの校正、来年度の部会について		
<p>来年度以降の障がい者（児）の相談支援のために、高齢者在宅福祉サービスの変更点の確認や相談支援事業所の周知チラシの校正を行いました。</p> <p>今年度の活動として、地域課題のまとめ・緊急対応マニュアル作り・緊急一時支援に係る事前登録届け出書作りなど、多岐にわたり活動を行いました。今後はまとめたものを自立支援協議会に報告します。併せて、市の障がい者（児）支援として相談支援事業所部会が持つ役割を確認しつつ、来年度の部会活動内容の検討を実施しました。</p>			
担当	沖出		

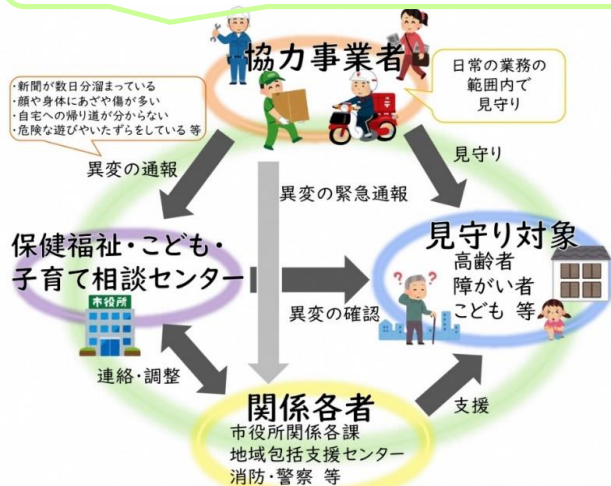
会議名	協議体活動		
日時	2021/2/25	場所	韮山福祉・保健センター
参加者	10名		
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者移動支援セミナー・地域ニーズ調査</li> <li>・新しい居場所について・来年度事業計画</li> </ul>		
<p>コロナ禍でサロンなどの活動が休止し、活動の再開も出来ていない状況が続いているため、新しい形のサロン・居場所の提案が上がりました。外での活動として、畑を活用した居場所づくり。送迎も含めた道の駅でのサロン等の活動。お散歩やラジオ体操、お便りや電話を使用した声かけ活動など。今までと違った形になっても再開するきっかけになればいいという意見が出ました。</p> <p>また、現在移動支援についてもセミナーや、山間部での話が動いており、実現できる方法を模索し、ボランティアを養成しながら、来年度実証運行ができるように話し合いました。</p>			
担当	野口		

会議名	高齢者及び障がい者虐待防止・権利擁護研修会		
日時	2021/2/15～2/26	場所	伊豆の国市公式YouTubeチャンネルに限定配信
参加者	約200名		
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・虐待の基礎知識と支援の振り返りについて</li> <li>・虐待予防について</li> </ul>		
<p>「高齢者や障害者の関係機関における虐待対応に関する不安を軽減し、関係者が虐待の早期相談につなげ、虐待を予防することができる」ことを目的とし、毎年開催しています。</p> <p>今年度は新型コロナウイルス感染防止のため、伊豆の国市公式YouTubeを用いて動画を配信しました。</p> <p>講師には「一般社団法人 静岡県社会福祉士会 社会福祉士 古井 慶治氏」をお招きし、「虐待の基礎知識」「虐待の通報」「虐待の対応と支援」「虐待予防」について学びました。</p> <p>障害福祉サービス事業所、居宅介護支援事業所、訪問看護ステーション、包括支援センターに所属する職員等約200名の方が受講しました。</p>			
担当	村上		

～住み慣れた地域で、いつまでも安心して生活できるよう、見守りの輪を広がっています～

## 安心安全見守りネットワーク

今年度(4～2月末)、協力事業所より8件の通報がありました。コロナ禍で自粛生活が続く、地域の中での異変が見えづらくなった中、協力事業所の見守りの目はとても大きな役割を果たしています！



高齢者や障がい者、子ども等の見守りを必要とする方に対して、市と民間事業所等が異変を早期に発見して必要な援助を行っています！

- 【例えば…】
- ＊新聞が数日分たまっている…
  - ＊洗濯が数日干しっぱなしになっている…
  - ＊どなり声がよく聞こえる…
  - ＊不自然な服装で歩いている…

異変に気が付いた事業所より、保健福祉・子ども・子育て相談センターに一報が入ると、関係機関と調整を図り、必要な対応（現地確認や関係者への調整など）を行っています。

【安心安全見守りネットワーク事業所(敬称略)】

- ☆新聞店：6店
- ☆東京電力
- ☆第一生命保険
- ☆市内5郵便局
- ☆ヴェオリア・ジェネッツ(水道の検針)
- ☆セブンイレブン
- ☆ヤマト運輸
- 計：18事業所